



TOP > 特集 > これぞ新時代の観光のカタチ!? オンラインでビール工場見学を楽しもう!

シェア

ツイート



これぞ新時代の観光のカタチ!? オンラインでビール工場見学を楽しもう!

2022.01.28 UP JR中央線沿線エリア 投稿者: まるっと中野編集部

[特集]



JR「中野駅」の北口近くにある広大な芝生エリアと緑が楽しめる中野区立四季の森公園。公園の南側に位置するセントラルパークビルには、日本を代表する世界的企業、キリンビール株式会社が本社をかまえています。



そのキリンが2021年8月31日、ビール工場見学の雰囲気を楽しめるオンライン工場見学「360°楽しめる。キリン一番搾り おいしさ体感オンラインツアー」をスタートしました。今回はキリンホールディングスの工場広報を担当している川端さんに、オンライン工場見学の魅力や今後の展望、そしてニューノーマル時代の観光の取り組みについて伺いました!

いつでもどこでも、気軽に参加できる工場見学!



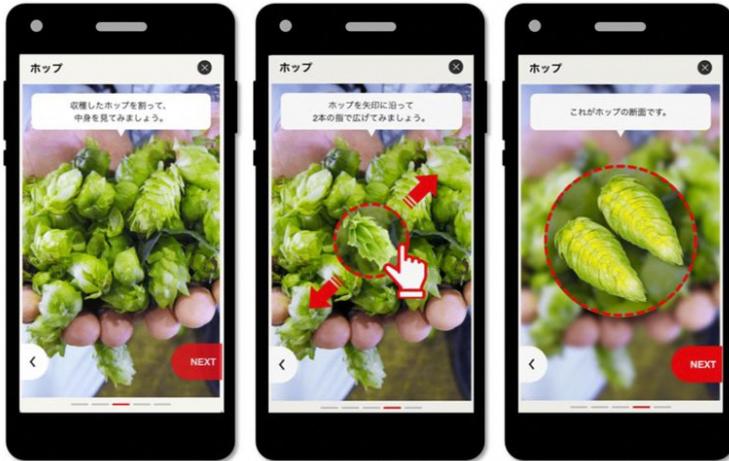
自分自身で3D空間を自由に操作することができる、体感型のオンライン工場見学です

「360°楽しめる。キリン一番搾り おいしさ体感オンラインツアー」は、キリンビール初の3D工場空間を舞台にした体感型のオンライン工場見学です。川端さんに特徴を伺ったところ『360度の3D空間で、見て、聞いて、動かして楽しめるのが特徴です。本当にビール工場にいるかのような体験ができます』とのこと。スマートフォンやパソコンなどから気軽に参加可能で、キリン一番搾りのおいしさのこだわりがいつでもどこでも体感できます。実際にまるっと中野編集部スタッフも体験してみましたが、コース内にマークが設置されているため直感的に操作ができ、手軽さとリアルさの両方を感じられました。





オンラインならではの特徴を活かし、実際の工場見学ではできないことが体験できるのも魅力。なかでも素材・製法・テイस्टィングの体験コーナーでは、スマートフォンやパソコンの操作に連動した疑似体験ができる仕掛けがいっぱい！ビールの原料となる麦芽を仕込み釜に入れたり、ビールサーバーから一番搾りを注いだりといった疑似体験が楽しめます。





サーバーから一番搾りを注ぐ疑似体験も。臨場感のある映像と立体音響が体感できる！

「360°楽しめる。麒麟一番搾り おいしさ体感オンラインツアー」は、新型コロナウイルス感染症の影響で思うように外出を出来ない方に楽しんでもらいたいという思いからスタートしたそうです。また、見学を休止している期間でも工場見学を楽しんで欲しい、オンライン工場見学を楽しんでもらい、実際の工場見学にも繋がりたいという狙いもあったとのこと。このオンラインツアーには、ポイントだけコンパクトに体験できる「おいしいとこだけ体感コース/体験目安時間8分」と、工場見学ツアーの順路に沿って体験いただける「おいしさたっぷり体感コース/体験目安時間20分」の2つが用意されています。



自分自身で3D空間を自由に操作することができる、体感型のオンライン工場見学です

実際に体験した方からも「こんなにじっくりと見たことがなかったので楽しめた」「普段の工場見学で案内されていないことが体験できて嬉しい」という声が届いているそうです。

リアルとオンラインが融合する、新しい体験

川端さんは、「今後の観光業界は、“リアル体験”と“リアルとオンラインの融合”の二極化が進んでいくと予想する」と語ってくれました。『新型コロナをきっかけに、オンラインを使った取り組みはどんどん増えていくでしょう。工場見学がなくなることはないと思いますが、今後はリアルならではの体験がより求められてくると思います。そしてオンラインを使ったものであっても、リアルと融合した施策がポイントとなっていくと考えています』

麒麟のオンライン工場見学でも、リアルとオンラインの融合をした企画が展開されています。『サイト上では、“一番搾りおいしい写真館”というコンテンツを実施しています。実際に工場見学へ行ったことのある方が特定のハッシュタグをつけて撮影した写真をSNSに投稿すると、コンテンツページにアップした写真がギャラリーのように掲載されていきます。オンラインでコンテンツを見ている方は、リアルで工場見学をされた方々が撮影した写真を見ることで、体験の共有をすることができます』



麒麟ビールは全国9工場で見学を実施している（現在は休止中／2022年1月より順次再開予定）。

『実際の工場見学が再開できていないため（※2021年12月現在）、現在写真の点数はまだ多くはありませんが、このようにリアルとオンラインの融合させた企画、そしてお客様と一緒に作り上げる魅力的な共同コンテンツに今後も取り組んでいきたいと考えております』



また、リアルでの麒麟のビール工場見学も、見学施設の一部をリニューアルし、2022年1月以降に営業再開予定。ビール好きの大人の方がより楽しめる内容にブラッシュアップされるそうで、『再開後は、今まで以上に五感を使ってビールの製造工程が体験できるようになります。最後のテイスティング部分も、ビールのおいしさが楽しめるテイスティング方法などが体験できるセミナー形式の時間にしたいと思っています。飲み方にフォーカスを当て、自宅でも美味しく飲める方法や、工場見学だけではお伝えできなかったことを紹介できればと思っています』とのこと。



見学再開日ならびに予約開始日は、2022年1月以降に各工場ページで案内予定。



リニューアルされた工場見学の最後は、ミニセミナー形式のテイスティングが実施される予定

最後に、本社のある中野区へメッセージをいただきました！

「中野区を代表する企業となれるよう、また中野の皆さんにキリンのファンになっていただけるよう、さまざまな取り組みを経て信頼を得ていきたいと思っています！また、キリンビバレッジが行っているオンライン社会科見学などもありますので、中野区の小中学校のみなさんにはぜひ体験していただきたいですね」



麒麟ホールディングスの工場広報を担当している川端さん

ビール好きの方は、ご自宅からでも楽しめる「360°楽しめる。麒麟一番搾り おいしさ体感オンラインツアー」、そしてリニューアルとなる実際のビール工場見学に注目してみてください。ニューノーマルの時代の新体験・新発見に出会えるのではないのでしょうか。

★「360°楽しめる。麒麟一番搾り おいしさ体感オンラインツアー」公式サイトは[コチラ](#)

★「麒麟の工場見学」公式サイトは[コチラ](#)

※問い合わせ先の記載がない記事については、まるっと中野編集部までお問い合わせ下さい。

掲載場所近隣の区民の皆様にご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

※掲載情報は全て記事取材当時のものです。